

佐賀西高だより

URL <https://www.education.saga.jp/hp/saganishikoukou/>

学校だより 第129号
令和6年11月11日
佐賀西高等学校
佐賀市城内一丁目4番25号
電話番号(0952)24-4331
発行・編集 広報研修部

生徒会役員交代式

10月28日(月)午後、体育館で生徒会役員交代式を行いました。旧生徒会長の土橋さんが挑戦することの大切さを、新生徒会長の江川さんが学校の変革を訴えました。



新生徒会役員のみなさん

土橋会長 退任挨拶

皆さんこんにちは。前期生徒会会長を務めました土橋功武です。

今からちょうど8か月前、私は一念発起して会長選挙の立会演説をしていました。これは、1年生で素晴らしい西高祭を経験し、クラスマッチの盛り上がりを目の当たりにして、このような素晴らしい学校祭を運営してみたいという気持ちになったからでした。そんな演説から8か月、退任を前にすると、全力で活動してきた日々が懐かしく感じられます。

退任のあいさつということで、これまでの活動を思い返してみると、感じることは1つ、「感謝」です。

まずは生徒会役員。役員の募集をしたものの、発足前の第一段階では10人にも満たなくて、この人数では学校行事の運営は厳しくなるな…と感じていました。しかし、最終的にはこの28人の志高いメンバーが集まって、表に見える、見えない関係なく様々な場面で活躍してもらいました。仲間と協力しながら、トラブルに対処する力が大きく伸びたと思っています。みんなとともに半年の活動ができてよかったです。

次に生徒の皆さん。私たちからのたくさんのお願いに何度も答えてくださいました。西高祭期間中は特に皆さんの主体性が感じられました。準備段階で私たちの不手際も多くありましたが、生徒と生徒会とで共に支えあい、何とか一つ一つに対処することができたので、クラスマッチ・西高祭当日はほぼオンタイムで進めることができ、いい行事にすることができました。部活動と生徒会の両立という容易ではないチャレンジをして感じたこと、得たものは大きかったと感じています。日々の活動に応援・協力してくださった方々に感謝します。

最後に、来年西高祭の運営をしてみたいと考えている1年生、挑戦を恐れないでください。そして、全校生徒の皆さん、これからの学校生活、学校行事も全力で楽しんでいきましょう！！

以上で退任のあいさつとします。ありがとうございました！！

新 生 徒 会 本 部 役 員 コ メ ン ト		
江川美咲	会長	生徒会長として、変革の波に乗り、全員が満足できる佐賀西高校を目指します。共に より良い未来を築いていきましょう！約半年間という短い期間ですが、私達後期生徒 会をよろしくをお願いします！！
才川陽海	副会長	この生徒会活動を通して、会長を支えつつ、学校も自分自身も大きく変えていきたい と思います。
内野敢太	副会長	みんなでより良い学校生活を送れるように頑張ります。
岩永伽音	文化部長	薫風の作成をはじめ、学校の文化活動をより活発で魅力的なものにするために全力を 尽くします。
池田希空	文化部副委員長	学校の運営に携われることはとても貴重な機会だと思うのでみんながより楽しい学 校生活を送れるよう頑張ります。
橋本理央	体育委員長	誰よりも熱いクラスマッチへの思いを生かして、みなさんにとってクラスマッチが最 高のものになるように全力で頑張ります。
北島朋佳	体育副委員長	クラスマッチをはじめ、みんなが楽しめる環境を作れるよう頑張ります。
新谷音歩	変革委員長	生徒会長の公約を実現しつつ、明確なビジョンで新しい学校企画を生み出し、柔軟な 考え方で自分自身も変革できるよう頑張ります。
鳥越優菜	変革副委員長	たくさんの学校企画を生み出し、みなさんと協力して西高をよりよくしていけるよう 頑張ります。

芸術鑑賞会

10月30日（木）午後、令和6年度芸術鑑賞会として本校体育館で三宅狂言会（和泉流）の狂言を鑑賞しました。

生徒達は「盆山」という演目を例にとった狂言の解説を聞いた後、「狂言ワークショップ」と銘打たれた狂言の体験をしました。壇上に上がり、試行錯誤しながら思い思いに楽しそうに演じる生徒達の姿が印象に残りました。休憩を挟んで、「棒縛（ぼうしばり）」という演目を観劇しました。「棒縛」は、生徒達にもなじみのある太郎冠者と次郎冠者、その主人が登場する演目で、体育館全体が大きな笑いに包まれました。



*本校ホームページの「イベントギャラリー」に各行事の写真を、「お知らせ」に「年間行事予定」を掲載しております。

*裏面に、写真同好会が作成した「佐賀西新聞」を載せています。新旧生徒会長の対談をお楽しみください。

